



1月号

学校だより

令和5年1月10日

横浜市立南小学校

校長 薄田 秀明

「新年の思い」

がっこうちやう うすだ ひであき
学校長 薄田 秀明

あけまして おめでとうございます。

れいわ ねん きゅうねんちゆう ほんこう きょういっかつどう りかい きょうりよく まこと
令和5年がスタートいたしました。旧年中は、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありが
とうございました。

しんねん はつひ で み い かた おお いま ふきゅう かくち
新年の「初日の出」を見に行かれた方も多いのではないのでしょうか。今はインターネットの普及で、各地のラ
イブ映像もあり、直接行かれなくても「初日の出」を見ることができ世の中になりました。私も学生の頃は、
仲間といっしょに「初日の出」を見に行きました。(今は、もっぱらテレビ中継かライブ映像を見るだけですが)
とうじ ちからづよ のぼ あさひ み ことしいねん けんこう ゆめ いの おも だ
当時、力強く昇ってくる朝陽を見つめながら、今年一年の健康と夢を祈ったのを思い出します。

よる あ とき お しやうど へんが そら いろ うつ か たの はつひ で いま
さて、夜が明けていく時に起こる照度の変化や空の色の移り変わりも楽しみながらの初日の出ですが、今に
なつて調べてみると、昔からこの変化に気づき、それを表す言葉や表現があることがわかりました。

よ あ まえ くら ようす しのめ ことば げんじものがたり こきんしゅう わ か つか
夜明け前のほの暗い様子を「暁(あかつき)」。その後、少し明るくなる様子を「東雲(しのめ)」。さらに明
るくなり、日の出間近のころを「曙(あけぼの)」という言葉で表現してきたのだそうです。「春はあけぼの・・・」
まくらのそうし どうじやう しのめ ことば げんじものがたり こきんしゅう わ か つか
と 枕草子にも登場しますし、「東雲」という言葉は、源氏物語や古今集などの和歌にもたくさん使われてい
ます。「夜明け前」という一言で表現してしまうのではなく、微妙な変化、少しの違いを捉えて言い表そうとし
てきた先人の知恵、豊かさを改めて感じました。それだけでなく、昔から伝えられてきた知恵、伝統行事、遊
び等々、私たち大人が子どもたちに伝えていかねばならないことが、まだまだたくさんあるのではないでしょ
うか。

ほんねんど おお かたがた ちえ いけん まな たの よろこ し
本年度も多くの方々のお知恵、アイデア、ご意見をいただきながら、学ぶ楽しさ、喜びを知り、やればできる
という自信、自己有能感を高め、友とともに安心して生活できる「学び舎」、子どもたち一人ひとりが生き生き
と瞳を輝かせて通う南小を保護者の皆様、地域の皆様とともにつくるため、チーム南の力を結集して、
どりよく かせ おも
努力を重ねていきたいと思っています。

ほごしや みなさま ちいき みなさま りかい きょうりよく ほんねん ねが
保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を本年もよろしくお願いいいたします。